

eco なび

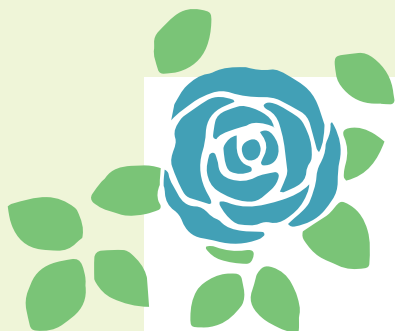


8

足立区環境情報プラザ

No.17 | 2025

古布で作る 巻きノバラ



飾るのはもちろん、
コサージュにして
身に着けて楽しむことも！

2日制

9/7・14 ①

10:00-12:00

会場：中央本町地域学習センター

講座の詳細い内容は3面をご覧ください



学びピアの縁側

牛乳パックの紙すきで メッセージカードを作ろう



当日受付 8/30 土 13:30 ~ 15:00



「学びピアの縁側」は「学びピア21」の各施設がプログラムを持ちよって開催するイベントです。今回は飲料用の紙パックと荒川河川敷で採れた草花を使って、メッセージカードを作ります。また、紙のリサイクルについても学びます。

対象 小学生と保護者 定員 8組 参加費 無料
持ち物 筆記用具 講師 環境情報プラザ 職員
会場 生涯学習センター 講堂

発見！いきものさがしビンゴゲーム

9/1 月 ~ 10/31 金 9:00 ~ 17:00

※施設休館日の9/8(月)、10/20(月)を除く

環境情報プラザで配布するビンゴカードに記された、荒川河川敷(虹の広場)にいる9種類の生き物を見つけてください。期間内のお好きなタイミングで参加できます。

対象 どなたでも 参加費 無料
窓口 環境情報プラザ(「学びピア21」4階)



スズメ



セイトカアワダチソウ

荒川河川敷で
さがしてみよう！



環境・これも考えよう！

「てまえどり」で脱炭素！



「環境にいいことってなんだろう」と思うことはありませんか？例えば、日々の食事、地球環境に影響を与えています。多くの食べ物は広域から供給されており、その輸送中にも温室効果ガスが出ています。そこで、地元産の食材を地元で消費する、地産地消が目目されています。

また、家庭やお店での食品ロスにも注意が必要です。食品ロスとは、本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。日本では2022年度に約472万tの食品ロス(家庭:約236万t、事業者:約236万t)が発生したと推計されています。これに伴い余計な生産や輸送、ごみの処理が必要となり、年間1,046万t(2022年度)もの温室効果ガスが排出されています。

食品ロス対策の一つに、「てまえどり」という消費者の行動があります。お店に並ぶ食べ物の多くは賞味期限の近いものが前になるように並べられていて、賞味期限が過ぎる前に商品を棚から回収し、捨てる決まりとなっています。ですので、「すぐ食べるものであれば賞味期限の近いものから買っていく」という人が増えれば、それだけ食品ロスが減ることになり、温室効果ガスの削減にもつながります。小さなことから、地球にやさしい暮らしを始めましょう。



出典：① 環境省 脱炭素ポータル トピックス

おいしく健康に！地球にもお財布にもやさしい食のすすめ

② 足立区 食品ロスを減らしましょう！



①



②

環境講座プログラム

申込開始日
8/12 火

未来をひらこう！ ワクワク科学体験デー

環境情報プラザも
参加します！

当日受付 8/17 日 10:00～15:00

会場 生涯学習センター 講堂

宇宙や科学に関することがいろいろ体験できる1日です。
ご家族で見て、触って、楽しく学びにきてください。

環境情報プラザからは、気象衛星
がとらえた地球上の天候の様子や、
世界各都市の風景をリアルタイムで
映し出す「デジタル地球儀SPHERE
(スフィア)」を紹介します。



お天気実験！ 雲をつくってみよう

8/24(日) 14:00～16:00

ペットボトルを使った雲づくりの実験
やクイズを通して、天気仕組みと地球
温暖化について、体感しながら学びます。

対象 小学生と保護者 定員 10組 参加費 100円

持ち物 筆記用具、炭酸飲料用の500mlペットボトル1本

講師 一般社団法人日本気象予報士会 サニーエンジェルス

会場 生涯学習センター 研修室2
(足立区千住5-13-5 「学びピア21」内)

アクセス 常磐線・東武線・つくばエクスプレス線・東京メトロ
「北千住駅」より徒歩15分

都バス・東武バス「千住四丁目」下車5分
コミュニティバスはるかぜ「学びピア前」下車1分

ネット受付



古布で作る巻きバラ (2日制)

9/7・14(日) 10:00～12:00

細く裂いた古布をくるくる巻いて、バラ
の花を作ります。作ったバラをコサージュ
にして身に着けたり、空き瓶やグラスに
飾ったりして楽しみましょう。

対象 区内在住・在勤・在学の方 定員 10名 参加費 600円

持ち物 筆記用具、空き瓶やグラスなど(2日目で使用します)

講師 古布の華「荷車」代表 吉田より子、
女性団体連合会副会長 茂木福美

会場 中央本町地域学習センター 第1学習室
(足立区中央本町3-15-1)

アクセス 東武スカイツリーライン「五反野駅」より徒歩10分
つくばエクスプレス「青井駅」より徒歩15分
東武スカイツリーライン「北千住駅」から、
東武バス「四ツ家町」下車5分



ネット受付



リサイクル銀で作る 純銀ペンダント

9/13(土) 14:00～16:00

レントゲン写真などからリサイクルさ
れた銀を素材に、好きなモチーフで自分
だけの純銀ペンダントを作ります。

対象 区内在住・在勤・在学の方 定員 12名 参加費 2,000円

持ち物 筆記用具、汚れてもよい服装、エプロン

講師 アートクレイ作家 川下あすか

会場 新田地域学習センター 第2学習室
(足立区新田2-2-2)

アクセス 東京メトロ「王子神谷駅」より徒歩10分

都バス・東武バス・国際興業バス「環七新田」下車3分
都バス「新田三丁目」下車8分
国際興業バス「新田二丁目」下車7分

ネット受付



講座のお申し込み方法

申込先 足立区環境情報プラザ 〒120-0034 足立区千住5-13-5(「学びピア21」4階)
[TEL] 03-5284-7358 [FAX] 03-5284-7359

申込方法 窓口・電話・FAX・オンライン(重複無効) 必要事項 住所・氏名・電話番号・希望講座名

申込開始 令和7年8月12日(火)9:00～(窓口・電話・FAX)オンラインのみ初日は13:00～
定員に達した場合は、キャンセル待ちとなります。

※講座の詳細については、足立区環境情報プラザまでお問い合わせください。



講座一覧



環境図書コーナー

私たちは何を捨てているのか

——食品ロス、コロナ、気候変動

(筑摩書房)

著 井出留美



食品ロス問題ジャーナリストである著者が、食品ロスが地球温暖化を悪化させている現実を、データを用いて明確に解説する本です。

農畜産漁業の製品には出荷規格があり、規格外品をごみとして捨ててしまえば温室効果ガスが発生します。こうした規格外品の廃棄を含めた世界の食品ロスの温室効果ガスを合算すると、世界全体の排出量の8～10%に相当し、極めて多いことがわかっています。環境破壊と経済損失そのものの食品ロスを減らした成功例も満載の1冊です。

出荷規格ってなに？

野菜や果物には、流通の円滑化とブランド化のため、産地の県などが定めた品質やサイズなどの決まりがあります。これを青果物標準出荷規格といい、規格から外れたものは廃棄されていますが、栄養や成分は規格品と同じです。



【出典】
農林水産省
青果物のお荷規格を
見直してみませんか？

足立区では、ペットボトルキャップ、
インクカートリッジ(使用済み)、食用油(使用済み)の回収、
フードドライブを実施しています。



ペットボトルキャップ



インクカートリッジ



食用油

※賞味期限切れの油も
受け付けます。



フードドライブ

設置施設、および受付時間などの
詳細は区のHPで(二次元コードより)
ご確認ください。

ご協力を
よろしくお願いします。

足立区環境情報プラザ「ecoなび」 2025年8月号

発行 足立区環境情報プラザ

住所：〒120-0034 足立区千住 5-13-5(「学びピア21」4階)

アクセス：常磐線・東武スカイツリーライン・つくばEX・
日比谷線・千代田線「北千住」下車徒歩 15 分
都バス・東武バス「千住四丁目」下車徒歩 5 分

電話：03-5284-7358

FAX：03-5284-7359

営業時間：午前 9 時～午後 5 時

休館日：8月18日(月)



▲足立区 HP

